



Metro  
Edmonton  
Japanese  
Community  
School

# コミュニティスクールニュース 2009年12月号

THE ASSOCIATION OF METRO EDMONTON JAPANESE COMMUNITY SCHOOL

代表者 守田幸男(会長) 9443 Ottewell Road, Edmonton AB T6B 2E1 TEL: 780-466-3278

借用校舎 RICHARD SECORD SCHOOL 4025-117 St

URL: <http://www.ualberta.ca/~tkin/MEJCS-index.htm>

## <会長からのメッセージ>

光陰矢の如し。2009年ももうすぐ終わりですね。今年も無事終わることが出来た事、皆さんのご尽力に感謝致します。

そろそろ来年4月からの新役員の目処をたてたい時期です。任期は2年です。役員になると色々仕事もありますが、自分の子供が通っているこの日本語学校の事、ひいては御自分の子供への日本語教育のあり方をよく知る良い機会です。運営の負担に関しては会員全員で公平に分担出来る様に、来期は、もっと役員の仕事を楽しみたいと考えています。基本的に役員は取りまとめ役とし、諸実務は会員全員で分担して行うやり方を更に推進したいと思っています。皆さん、新役員に是非ご応募下さい。既に役員を経験済みという方ももちろん歓迎します。

さて、以下、連絡、確認事項を何点かお知らせします。今月の教師会で再確認した事なのですが、基本的に校内では、休み時間も英語は禁止ですので徹底願います。他の補習校では、校内で英語を全く聞かない学校もあると聞きました。最初は子供達にはストレスとなるでしょうが、親が注意し続けて、日本語学校では英語を話さないのが当たり前になる様に、継続は力なり、で頑張っていきましょう。

帰国子女向けの学校案内や情報誌等がほぼ毎週日本から届きます。図書コーナーに置いてありますので、ご覧下さい。

忘れ物を見つけた方は、日本語学校の物に限らず、東側玄関に入ってすぐの、自動販売機の隣にあるベンチの中に入れて下さい。また、忘れ物をした人はここを確認して下さい。

先月お知らせした「保護者からのメッセージ」は、時間の都合で、来月から掲載する事と致します。

このニュースレターが文字化けして読めないと言う方や、配信されていないという方がまだおられましたら、守田まで、お知らせ下さい。

2010年は、1月8日(金)から3学期がスタートします。相変わらず寒い日が続きますが、体調など崩しません様に。良いお年をお迎え下さい。

後援会会長 守田幸男

## <校長からのメッセージ>

これぞエドモントン、極寒の冬！という感じですね。小学校3年生の時に社会科見学で水産工場に行ったときにマイナス40度から50度とか言われる、マグロの冷凍室にグループで(もちろん工場の人と一緒に)

恐る恐る5秒だけは試してみたことがあります。夜には、体感温度が-40度にもなる最近のエドモントンは、例えば、街全体がその特殊冷凍室のようで、なんともすごいですね。そして、屋内に入ればどこも摂氏20度以上あり、半袖でも大丈夫だという温かさ、というあたりもエドモントンに住みなれてきたとはいえいまだに驚かされます。皆様外出なされる時はお互い十分注意いたしましょう。

今年も学芸会を、無事に終わることができました。昨年に続き長倉副校長に全体の指揮を取っていただき、役員会、教師会を中心に、保護者の皆様、ボランティアの皆様の協力をえて、大成功のうちに幕を閉じました。先月も申しましたようにこうやって、補習校全体が一つの行事に長い期間にわたって取り組むというのは、本当に貴重なそして大変意味のあることです。皆様、本当にいろいろご協力ありがとうございました。年中組さんは、前半、後半と違うクラスが一緒になってかわいい劇を見せてくれました。年長組さんは、大人数のクラスが力をあわせお姫様を笑わすことができました。一年生は、北風と太陽のコントラストが綺麗なステージでした。二年生は、四つの話が一緒になった大変興味深いステージでした。三年生は、カラフルな小道具としっかりとした口調が印象深い劇でした。休み時間を挟み、プレスクールの小さな子どもたちも頑張りました。一生懸命の様子が、とてもかわいらしく彼女、彼らが年中組に来るのが楽しみです。また、今年はライバックさんのお琴の演奏もありました。お琴についての短いお話もあり、大変有意義な時間でした。ありがとうございました。四年一組は、それぞれがしっかりと長いセリフを言うことができ興味深い劇となりました。四年二組は、心にしみる話をコミカルにそれでいてしっかりと演じ切りました。五年生は三人しかいないということを感じさせないテンポの良い楽しい劇でした。スンデレラ、かわいかったですね！六年生は、逆に大人数でコミカルな劇を演じました。この六年生と先ほどの五年生は、どちらも二学期から新しい先生に入ってもらったクラスでした。よくぞ短期間の間にしっかりとまとめたもののできたものだと感心しました。中学生は、小学生に楽しんでもらおうというのがよく表れたものでした。当日、すべての司会を担当してくれたのも合わせ、さすが最上級生！という感じでした。なお、当日の様子を伊藤ご夫妻にDVDを作成していただきました。図書館に、おきますので、皆さんご覧になられてみてください。

今年も、どの学年もそれぞれのクラスの良さが際立っていて、みている方としても大変楽しかったように思います。また、それぞれの生徒の自信にあふれ舞台上に立つ姿、満面の笑顔で舞台からもどってくる姿に、子どもたちは、常に成長しているのだと改めて強く感じました。実際問題、劇の出来栄がどうのこうのというよりも、この経験がこれからの補習校生活を続けていく子供たちに与える好影響が校長としまして、担任としまして大変嬉しいものというかありがたいものです。12月に入ると、各クラス、驚くほどまとまりができ、そして一人一人クラスでの落ち着きと集中力が増す様子が見られます。これは、前任、前々任の校長も言っていることですし、このエドモントン補習校で教えさせていただいて7年目になりますが、毎年この現象を実感しております。これがあるから、30年にわたってエドモントン補習校の学芸会は、力を入れて行われているのでしょう。真の「学芸会の成功」は、このプラスに現れた学芸会を通しての経験と自信をしっかりと補習校の学習につなげていくことにあると思います。この機会を利用して各クラス、各担任最後の学期をしっかりと学習指導してまいります。各ご家庭でも、しっかり家庭学習にあたって頂けたらと思っております。(先月のニュースレターでふれました今年度の教師会の取り組みにつきましては来月に触れさせていただきます。)

さて、冬休みを経て、三学期は一月八日から始まります。この間、各ご家庭に「冬休みの宿題」が配られます。ぜひ、ご家庭で一緒に毎日少しずつ取り組んでください。皆様楽しい年末をお過ごしください。そして素晴らしいお年を！2010年に皆様と笑顔とお会いするのを楽しみにしております。

校長 坂口 宗 (はじめ)



### <2009年度学芸会を終了して>

今年も、学芸会は成功裡に終了しました。リハーサルの時はまだあまり出来上がってなくて、先生を心配させたクラスもありましたが、本番はみんな台詞もばっちり、堂々と演技を披露し、どのクラスの劇も素晴らしかったですね。

学芸会の準備のはじめから学芸会当日の終了まで、役員会と保護者の皆さんの準備と運営の手際の良さ、熱意には、私が教師をしていた時からいつも崇敬の念を

密かに抱いていました。今年も、役員会の学芸会担当の山本さんとマンゼイさんを中心に、学年代表の方々、裏方やビデオ撮影などにボランティアとして参加して下さったたくさんの方々のお蔭で、立派な学芸会ができました。10月、11月と忙しくて大変ですが、劇を演じ終わった生徒さんが感じるのと同じような達成感、満足感を持たれたことと思います。まだ、学芸会の準備や運営に参加されていない保護者の皆さん、来年か再来年、是非ボランティアに名乗りを挙げてみませんか。当日来て見るだけでは得られない充実感のある、お子さんの成長アルバムの中の忘れられない思い出になると思います。

北米のどこにも負けない(と私が思っている)エドモントン日本語学校の学芸会は、当校の誇りでもあり、長年培われた有意義な伝統だと思います。教師だった頃、夏休みの前から、学芸会のアイデア探し、台本作りに精神的な重圧を感じることもありました。保護者の皆さんにとっても、いろいろと負担になる面もあると思います。でも、学芸会が終わるとやっぱり良かったという満足感に浸ることができました。

それは、まず、生徒さんたちにとって、学芸会は日本語を楽しく使う場になるということ。教室で日本語を勉強しても、それを実際に使う場を設けないのでは、日本語学校がまるで塾で難しい算数を学んでいるような「味気ない勉強の場」になってしまいます。また、大勢の保護者や外部からのお客様の前で、舞台の上で劇を演じるというのは、やりたいと思ってもなかなか普通の子供ではできない貴重な体験です。大人の前で舞台の上で劇を演じて拍手を浴びるなんて、自信もつくし、経験も豊かになるし、優れた情操教育ではないでしょうか。

昨年はスライドショーなどもやったり、音響効果をパソコンに組み入れたりして、担当して下さった渡辺さんが大変な思いをされました。今年も特定の人に負担をかけない、誰でもできるような、そして皆で分担しあってやれる学芸会という方針で計画されました。簡素化されましたが、各クラスの劇の内容の濃い学芸会となり、大成功と言えるのではないのでしょうか。役員会の皆さん、保護者の皆さん、特に学年代表の方々及び音響担当の増田さんにはリハーサルのときから率先して活躍していただき、ありがとうございました。さて、実は坂口校長先生から、学芸会最後の挨拶でお世話をしてくださった保護者のお名前を言いたかったので教えてほしいと言われ、照明係はヒューストンさんなのに、うっかり間違えて他の人のお名前を伝えてしまいました。後でヒューストンさんに謝りました時、「いいんですよ。名前を言われたくてボランティアをしているのではないですから、気にしないでください」と言っていたので、申し訳なさで身がすくむと同時に、これがきっと日本語学校皆さん共通の精神ではないかと感じました。

多分、皆さん名前を出して顕彰されることなど全然希望されていないと思いましたが、教師側の学芸会担当者として、お世話になりましたの方々のお名前を記載させていただき、お礼申し上げます。下記の方々以外にもご協力頂いた方もあり、また、12時前に来て玄関が開くのを待って、イスを並べるのを手伝ってくださった方もいらっしゃいました。皆さん、ありがとうございました。

大道具背景画 守田さん、大場さん、松尾さん、庄司美保子さん、

幕引き ジョセリンさん

照明 ヒューストンさん

音響 増田さん

写真撮影 堀さん

ビデオ撮影 伊藤ご夫妻

受付 ブレッキンさん

お菓子飲み物買出し 小林さん、フェドローさん、ソイヤーさん、

お菓子の袋詰め 小林さん、フェドローさん、ソイヤーさん、

プログラムコピー ジャクソンさん、マンゼーにいなちゃん

招待状手配 山本さん、マンゼイさん

出入り口の係 フランキウィズさん

茶話会の準備 フランキウィズさん、ジャクソンさん

劇題名のめくりの毛筆書き 花木瑞穂さん

劇の裏方のお手伝い

年中 小林さん、フェドローさん

年長 小林さん

小学1年 大久保さん

小学4年1組 酒井さん

小学4年2組 中津さん

小学5年 根本ディブさん

小学6年 ソイヤーさん

中学2年 庄司美保子さん

(学外のボランティアの方以外は姓のみにさせていただきました)

記録を作っておりますので、お名前が漏れていましたら、お知らせください。

私はいろいろ不行き届きのところがあったことと思います。今、改善点をまとめています。何か来年に向けて、こうしたほうが良いというようなご意見や提案がありましたら、是非聞かせてください。

副校長 長倉由紀子

## <学芸会>

11月の28日、補習校の大きな行事の一つである学芸会が行われました。短い練習時間の中で子供たちは本当によくがんばりました。前日のリハーサルまでは恥ずかしそうに小さな声で演技していた子供たちも当日は「これが昨日の子供たち?!」と思うほど全員がすばらしい演技をすることができました。きっと自宅

でもお父さんお母さんを相手に沢山練習したことでしょう。この学芸会には大勢の方々ボランティアとして参加してくださいました。又、先生方には2学期早々から台本作り、台詞、演技指導等、本当によくしていただきました。そしてこの学芸会を最初から最後まですべてにおいて陣頭指揮をしていただいた長倉先生、本当にありがとうございました。先生をはじめ皆様のご協力がなければ学芸会を開くことさえできませんでした。役員一同心より感謝しております。最後になりましたが先日の連絡でご存知のとおり茶話会のお菓子の中にヘーゼルナッツ、ツリーナッツ、ピーナッツ等が含まれたチョコレートが配られてしまったこと、本当に申し訳ありませんでした。今後、このような事が起こらない様に十分注意いたします。

役員会

## <第2回保護者研修会のお知らせ>

2月5日(金)6時よりスッタフルームにて保護者研修会を行います。今回は、国際交流基金より日本語教育アドバイザーとしてアルバーターに出向中の永富あゆみ先生をお招きしてセミナーをしていただきます。たくさんの方々の参加をお待ちしております。今からカレンダーに印をつけておいて下さい。

役員会

## <役員募集>

役員会では来年度4月より役員を務めてくださる方を募集しています。興味のある方は役員までお知らせください。

役員会

## <来年度の図書係り募集>

来年度4月より図書係を勤めてくださる方を募集しています。来年2月の終わりから3月にかけて約一ヶ月間、クインターさんから図書の仕事について学んでいただいた後、4月からの任務となります。興味のある方はクインターさんまでお知らせください。

役員会

## <カジノコーディネーター募集>

来年秋のカジノボファンドレイジングを取り仕切るコーディネーターを募集しています。英語が出来る方。貴方の旦那様や奥様にも聞いてみてください。是非、守田まで応募下さい。

役員会

## <ボランティア募集>

会則と校則の整理、ストラテジックプランニング、奨学金委員会に協力して下さるボランティアの方を募集しています。詳細は後日発表します。興味のある方はブルースさんまでお知らせください。

## <1月、2月の当番/ Parent Duty shifts Jan & Feb

>

1月8日	阿部、吉村
1月15日	酒井、山田（ル）
1月22日	朝居、大久保
1月29日	増田、山本（奈）
2月5日	伊藤、ライバック
2月12日	滝田、黄
2月19日	小林（麗）、森
2月24日	ヴァン、堀

毎週金曜日の日本語学校は、父母の皆様のお陰で運営されています。ありがとうございます。これからもスクールニュースをきちんと読み、自分の当番日を確認してください。当番に当たっている方がうっかり忘れるような事があれば、学校運営に支障をきたし、他の方にも迷惑をかける事になります。ご協力お願いします。当番表の作成は事務のダンウオールドが当たっていますので、質問や疑問、そして都合の良い当番日があれば調整しますのでお知らせください。

ダンウオールド (437-3457)

## <「おめでとう！」コーナーへの投稿のお願い>



「おめでとう！コーナー」は、補習校生徒ならびに会員の学校外での活躍や業績を紹介し、称えていくコーナーです。コンテストで入賞した、所属しているスポーツチームで著しい活躍を遂げた、などなど、いいニュースを募集しています。自薦・他薦どちらでも結構ですので、フランクウイズまでお知らせ下さい。

## <ニュースレターについて>

ニュースレターへの記事の掲載をご希望の方は、担当のフランクウイズ (yfrankiewicz@yahoo.com) までご連絡下さい。投稿の締切りは第3金曜日、発行は第4週です。

スクールニュース校正 アデイソン千恵子  
編集 フランクウイズ